

2024年9月18日

子どもの身体活動からみた園庭園舎デザイン検証プロジェクト 第18回キッズデザイン審査委員長特別賞を受賞

- 子どもの発達を支える保育空間デザイン手法の確立に役立てることを目的とした学・産・保育連携プロジェクト
- 終日保育園園舎内で過ごす日の活動量低下の課題に対して改善策を提案し、効果検証を実施
- キッズデザイン賞上位賞は4度目の受賞

【キッズデザイン審査委員長特別賞 受賞作品】



KIDS
DESIGN
AWARD
2024

子どもの身体活動からみた園庭園舎デザイン検証プロジェクト

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門

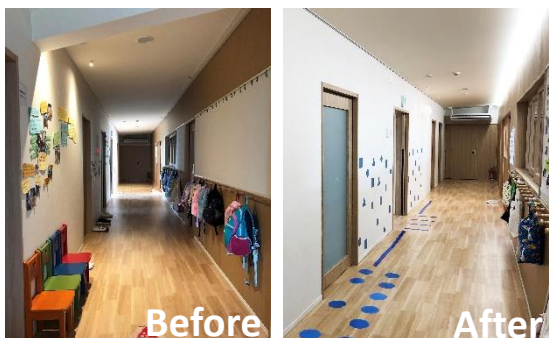
株式会社ミサワホーム総合研究所/ミサワホーム株式会社/早稲田大学スポーツ科学学術院 鳥居研究室・

早稲田大学スポーツ科学学術院 石井研究室/社会福祉法人わかたけ福祉協会わかたけ保育園 共同受賞

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）とミサワホームのシンクタンクである株式会社ミサワホーム総合研究所（代表取締役社長 千原勝幸）を含めた4者^{*}による保育園での「子どもの身体活動からみた園庭園舎デザイン検証プロジェクト」が、第18回キッズデザイン賞（主催 特定非営利活動法人キッズデザイン協議会／後援 経済産業省、消費者庁、内閣府）において全受賞作品237点の中から、上位賞の「キッズデザイン審査委員長特別賞」を受賞しました。

女性就業率の上昇や共働き世帯の増加により、近年3歳児以上の保育所利用率は約6割に及び、子どもの発育発達の間として保育環境の重要性が高まりつつあります。一方で感染症の流行や気候変動の影響を受け、保育施設の環境を見直し、安全・安心で快適な空間が求められています。

本プロジェクトは、保育園の建替えにともなう園舎環境の変化を、遊び・身体活動の視点から検証。雨天日等の「室内活動時の活動量確保」に向けた空間および保育プログラムの改善策を提案し効果検証を行いました。室内自由遊びの場を保育室から遊戯室に一部変え、体を動かしたくなるような仕掛けを遊戯室や廊下に取り入れることで、身体活動量や遊びの内容が改善されたことを明らかにしました。



廊下インテリア改装提案



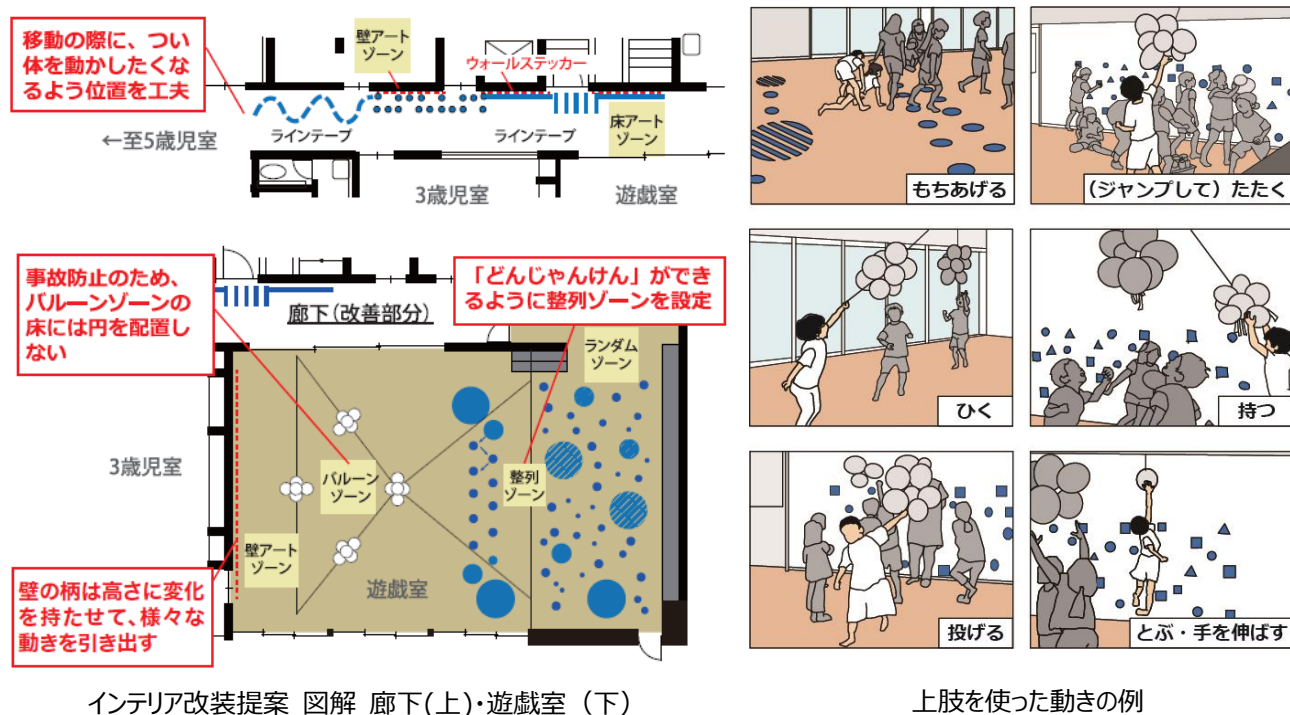
遊戯室インテリア改装提案

ミサワホームグループは未来を担う子どもたちの健やかな成長を育む環境づくりを目指し、豊かな創造性を育む生活空間の提案を通じて、より子どもを産み育てやすい社会づくりに貢献できるよう、研究・開発に取り組んでいます。

^{*} 株式会社ミサワホーム総合研究所/ミサワホーム株式会社/早稲田大学スポーツ科学学術院 鳥居研究室・早稲田大学スポーツ科学学術院 石井研究室/社会福祉法人わかたけ福祉協会わかたけ保育園 共同受賞

研究内容について

本プロジェクトでは大学・企業・保育園が協働し、園舎建替えにともなう建築環境の違いが子どもの生活行動にどのような影響を与えたのか、主に身体活動の視点から検証を行いました。終日園舎内で過ごす日の活動量低下の課題に対して、通常保育の流れを大きく変えずに、すべての子どもが自然と体を動かす機会につながるよう、保育室での自由遊びを一部遊戯室へ移動して実施。さらに遊戯室・廊下の床や壁にラインや円の模様を施し、体を動かしたくなるような仕掛けを提案し、4・5歳児クラスを対象に効果検証を行いました。



その結果、以下のことが明らかになりました。

- 保育室での自由遊びを一部遊戯室に置き換えることで、子どもが体を動かす機会を増やすことにつながる。
- 室内自由遊び時に、気軽に遊戯室を利用しやすいよう、遊戯室と保育室のアクセスを良好にすることが望ましい。
例：遊戯室を中心に保育室を配置し、保育室～遊戯室間の見通しが確保された平面計画とする。
- 全身を使うという視点、自然と子どもが体を動かしたくなるような遊戯室のインテリアの工夫として、天井から吊ったオブジェや壁に模様を付ける(上肢を使用した動き)、床に模様を付ける(下肢を使用した動き)等が考えられる。
- 雨天、猛暑日も含め、今後は室内でも子どもが体を動かす機会が得られるようハード、ソフト両面から提案していくことが必要。

【審査員講評】

調査研究分野で重要なことは設計の視点と仮説の立て方、エビデンスの収集・分析と知識化である。その点において本作品はレベルが高い。雨の日の屋内活動量に関するデータは、例えばコロナ禍のような状況や猛暑下での屋内活動促進の空間設計に資するものである。

詳細はミサワホーム総合研究所レポート [vol.110](#) / [vol.111](#) をご覧ください。

受賞歴を紹介する特設サイト <https://www.misawa.co.jp/design/award/kids-design.html>

以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成・織田島南
TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838 / E-mail : koho@home.misawa.co.jp